9月7日 水曜日 6日発行
昭和30年 西暦1955年
発行所 内外タイムス社 東京都中央区銀座3の5
内外タイムス THE NAIGAI TIMES
第3211号 (昭和24年6月27日第三種郵便物認可)

4版

ソ連、抑留者名簿を手交

元軍人1011名・民間人354名

今夕外務省で発表

有名人含むか 民間人三名帰国拒否

松本全権の表情

重光外相が受諾

対比八億ドル賠償案

財界、乗り気示す

原子力研究所の設置

募金目標突破

原子力研究所設立準備は問題の資金面が予想以上にうまく進んでいるので、十日すぎには第二回設立準備委員会を開く予定で十月早々には原子力研究所を発足させる

法務省で再検討

治安対策協議会 閣議、結論を持越す

総評の政治活動制限を了承

て報告、さらに去る五日余剰農産物買入協定のための仮調印の権限を渡米中の河野農相に与えた経緯について報告これを了承した。
西田労相は総評の性格が労働組合の連合体でありながら政治結社的な活動をしていることは逸脱した行動であるとして、その性格を明確にする意向を持っていたが六日の閣議で総評の性格に対する疑義について発言、今後労働省を中心に関係各省と協議の上総評の政治活動を制限する方針を説明、閣議はこれを了承した。

訪ソ議員団 工場を視察

【モスクワ放送五日ACH=共同】五日夜のモスクワ放送によれば、モスクワ滞在四日目の五日、訪ソ日本議員団は数班に分れ工場、学校などを参観した。

重光外相帰途へ

業界では腕利き 家庭では良きママ

女の社長さん

隅田鶴子さん

ジグザグコース

下に厚い遊飲税改正

ちょいとおかしな話は、これまで…以下の旅館の泊り料は税金をとったのが、千円でも三千円の旅…律に五百円の免税点に改められた。いま時五百円以下の旅館は特…用ぐらいしかない。増税ではな…律五百円に改正〃という字句上…実質的には新しく課税された

ここで問題なのは『大衆的』と『高級』の区別だ。大衆の層に税を軽くというのはわかるのだが、ガード下あたりの小さな酒場でも、女の子を二、三人使う風俗営業だと、五百円使った場合に七十五円の税金をとられるのに、豪華な△△会館といったところは風俗営業でないということで倍の千円使っても五十円の税金しかとられないですむ。ガード下酒場のほうが『高級』なのだろうか。

なる。六、七百円程度が庶民の利…いからだ。さらにキャバレーな…営業は、これまで法定は二割だが…一割前後課税されてきたのに、…一割五分の完全徴収のお達しで…名称は五分の引下げだが、実際に…以上の増徴なのだから、役人も…をやる。

業者が特に重視するのは官給領収書の絶対励行だ。怠れば体刑が課され、戦時のように査察官の密行もあるというから大変である。悪質業者と役人の〃汚職のお座敷〃にも、官給領収書が忘られなければ、後日有力な証拠になるに違いないが…。(晶)

見世物の女

粋人酔筆 宮尾しげを

市況

低調裡保合

東京株式仲値 (株落△配当落) (6日前場終値)

銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値
				[illegible]	106	小西六	123
				旭北成	371	カボン	40
				山陽パ	116	三井物	175
銘柄		信越化	82	日本パ	111	第一物	125
[illegible]	272	東高圧	128	国策パ	122	白木屋	—
[illegible]	68	昭電工	95	東北パ	132	高島屋	84
[illegible]	86	日本曹	89	大東紡	106	日活	68
[illegible]	275	旭電化	86	商船	49	松竹	201
[illegible]	282	三菱造	90	三井船	54	東宝	—
[illegible]	304	三井造	120	飯野海	55	大映	192
[illegible]	497	三菱重	62	西武	—	日本粉	140
[illegible]	211	石川重	95	藤田興	228	日清粉	160
		精工	132	東京ガ	71	日本ビ	176
[illegible]	111	東洋ベ	111	東電	567	朝日ビ	189
[illegible]	110	日立造	54	日銀	1990	キリン	209
[illegible]	109	浦賀	53	東銀	59	宝酒造	106
[illegible]	114	日平	19	三井銀	69	台糖	259
[illegible]	52	古河電	74	富士銀	88	明糖	138
[illegible]	80	日立製	75	日証金	94	甜菜糖	141
[illegible]	139	東芝	68	安田火	117	野田醤	193
[illegible]	67	三菱電	90	大正海	105	森永	—
[illegible]	67	小松	52	住友海	92	明菓	190
[illegible]	68	日本光	139	千代田	—	日水産	89
[illegible]	69	キヤノ	152	鋼管	80	昭和産	102
[illegible]	79	東京光	—	日製鋼	70	東洋糖	81
[illegible]	114	東洋紡	149	八幡鉄	60	合同酒	131
[illegible]	130	鐘紡	126	富士鉄	55	三楽	107
[illegible]	130	富士紡	113	神戸鋼	56	大阪糖	179
[illegible]	131	大日紡	87	日特鋼	120	王子紙	224
大協石	126	日東紡	62	日軽金	203	十条紙	240
日東化	84	片倉	39	日金工	63	本州紙	91
日産化	76	東邦レ	111	日セメ	157	三菱紙	89
三菱化	97	帝麻	45	磐城セ	262	北越紙	60
三井化	116	中織	49	小野田	89	三井不	795
協和醗	119	帝人	144	横浜ゴ	155	三井倉	86
東合成	127	東洋レ	190	旭硝子	156	渋沢倉	80
三共薬	175	三菱レ	130	富士写	142	東洋埠	193

地獄耳

中毒問題対策

…飯より好きな位だったので…の時は仏前で放送をきか…んだそうで客間には遺愛の…がデンとすえてあるのをみ…これはどうも商売用の〃オ…〃のようだ。(G)

今度、森永の粉ミルク事件で政府は徳島工場を告発、工場は閉鎖だそうだが、告発は当然、閉鎖は反対。角をタメ牛を殺してはいかん。付近酪農家の牛乳処理業者は見るに忍びない。厚生省から技官を派遣、一時生産管理でもしたらいい。酪農振興、乳製品工業もサテツを…ず』と大ナゲキ。

内外抄

保守合同、年内に成らずば解散と出る自由党、動かぬ民主党の一派、舞台は岸氏帰国の場より。

◇

治安対策協議会設置にきまる。日共『こちらでも治安対策協議会を設けなくちゃ』

◇

『暴力教室』まかり通る。こういうのを西太平洋からしめ出すとは賛成である。

◇

砂川町の条件派と反対派とが東京へ陳情競争。この間でも話合いはできないかね。

◇

『新生活運動』を前に、五千万円をねらって運動さかん。それが連中の新生活になりそう。

ないがい川柳

吉田特司選

病む児へは内証で皆んな毒を食べ　新宿 斎藤 耕月

安定所いつか何処かで見たほくろ　佐野 天城 路虹

濡れタオル二枚仲よくお湯の宿　港 三上とんぼ

十代のままごとならず情婦待ち　横浜 市野 三七

軽井沢軽い舌先き鳩ポッポ　北 時田 [illegible]

招き屋の米価おテント様がきめ　品川 蝸牛

就職をさせて帰りをまた案じ　松本 竹内 [illegible]

青春無宿 (120)

大林清 作　下高原健二 画

深夜の恐怖 (三)

『鍵はかけないが、しばらくこの部屋から出す訳にはいかない』

大反野はしめたドアを背にしながら、その眼に異様な光を帯びさせた。

光代は足がすくみ、恐怖に息がつまりそうになった。

『あの安南人たちは、わたしがやっている日月教から莫大な金を引出そうとしている。だが、確実な裏づけがなければ、いくらわたしでも信者の浄財を融通することは出来ん。そこであの連中はもと伯爵の宇田清隆を引張り出そうとしている訳だ。そのために宇田の息子を今日明日中にはわたしに会わせる必要がある。宇田の息子とつきあっているあんたをとめておいて、宇田の息子の次郎というのを引きよせようとしておる。つまりあんたは囮だ。これであんたのここへつれて来られた訳がわかったろう』

大反野は戸口から離れて、一、二歩光代へ近づいた。

光代にははじめてヴァルマンたちの不可解な行動の理由がのみこめたが、それではこのまま宇田が来るまで、いつまでもここにとめておかれるのかと、恐怖はさらにつのった。

『宇田さんはここへ来ません、帰していただきます』

『だからわたしは帰してあげようと思って、あの部屋へとじこめられていたあんたをつれだして来たんだよ。だが一つ条件がある。今からしばらくの間、わたしのいう通りになることだ。まずその椅子へかけなさい、わたしがいいというまで立ってはいけない。もしいう通りにしなければ、わたしは腕力を用いるよ』

大反野は節くれだった指で、椅子をさし示した。

椅子にかけていればいいというのはどういうことなのか、そんなことを云って油断させておき、いきなり襲いかかるのではないか。光代の膝頭は立っていられないほど慄えはじめた。

『何もせぬからかけるのだ』

大反野は笑いを消し、きびしい口調で命じた。

光代は暗示にでもかかったように、ふたたび椅子の端へ腰を…た。

『そのまま動くな』

大反野は睨みすえておいて、次の間へ通じるらしいもう一つの戸口の方へあゆみよった。左右へ大きくひらけるようになっているそのドアの一方を、大反野が引こうとした瞬間、光代はいきなり椅子から飛びあがるようにして、廊下への戸口へ走った。

が、同時に大反野も信じられないほどの敏しょうさで身をひるがえしていた。

光代は大反野に躍りかかられる前に、ドアのノッブをまわしたが、その上の掛金がかかっているのには気づかなかった。

大反野は片方の腕で光代の首をしめつけ、もう一方で手首をねじあげながら、はげしく後へひきもどした。

光代はさけぼうとしたが、喉輪を攻められているために声が出ない。ただ夢中にもがき、自由な方の手で相手の顔といわず腕といわず掻きむしった。だが、抵抗はわずかな間だった。床へねじ伏せられると、両腕を膝でおさえられ、口の中へハンカチのようなものを嚙まされてしまった。

味覚の芸術？

蠟細工のお台所拝見

和食折詰三千円也

難物はご飯とパン　奇談・珍談も〝ヘラ〟に罪

〝羊頭をかかげて狗肉を売る〟なんて古い言葉がある通り、現代のもろもろのご仁が蠟細工につられて食気をあおられるとはいかにも他愛なく、あな浅間しいてな気持になろうが、試みに盛り場をノラリブラリと歩いてごろうじろ。あっちのウインド、こっちの店頭に胃の腑がグウッと鳴るような見事な料理？がごまんと並んでいる。これがみんな蠟細工と※見には、いや見れば見るほど本物そっくりだ。ただハエがたからないだけが本物と違う証拠。食気をそそる秋のシーズンをひかえ、食いもののイミテーションという名の芸術品？を製作する台所（渋谷区中通り）をのぞいてみよう。

※聞けば『タハッ』てなもんである。ちょっと

○…終戦直後のある日、あそと き新宿は聚楽の階下ウインドウに飾りつけられてあったビフテキやカツライスを、夕やみにまぎれて皿ごと盗んだやつがいた。恐らく浮浪者だろうが、翌朝ガード下にこなごなに踏みにじられて捨てたのが発見された。彼氏してやったりとカツをガブリとやったところが、歯に当ったのが蠟に石膏だったわけ。

○…また、製品を届けに行く途中、お巡りにとっつかまって、食糧違反だときめつけられたとき、いくら説明してもきき入れてくれないので、さわらせ、におわせ、やっと許された等々、食堂模型の元祖と称する須藤勉氏のハナシはつきない。

○…模型がはじめてウインドウに出たのはちょうど二十五年前、浅草松屋七階食堂であった。もともと有田ドラックの人体生理模型を蠟で作っていた須藤氏が、ふとハエのたからない料理見本を……と考えついたのが動機だったが、現在では約十軒ほどの競争者があるという。

○…この道の秘訣は文字通り〝看板に偽りあり〟であってはならないこと。お客のなかにはツムジ曲りが百人に二、三人はいるもので『見本通りのをくれ』とごねるから、百円のカツは百円らしく大きさ、厚さ、色つやまで、実物通りの仕上げに苦心がある。

○…まず実物の盛合せや、色のスケッチをして、石膏かゴム、あるいはカンテンで一つ一つ型をとる。型にローを流しこんで、芯には綿を使ったり石膏を使ったりして、重さまで実物通りにする。

○…彩色するにも現物をみながらやるのだが、同じ光沢をかけるにしても、店頭の飾り具合、螢光燈の使用具合などによって、五種類ぐらいのニスを用いる。あとはヘラと手先き加減で感じをだす。

○…技術で一番難しいのはご飯とパンだ。飯は白すぎると固いご飯の感じがするし、庄内米の炊き上りのようなツヤは難かしいし、パンもサンドウィッチが技術を要する。案外簡単なのが中華料理。ごてごてと盛りつければごまかしがつくが、とかく和食は見た目を尊ぶので細工に手がかかる。

○…六人の手で毎日五、六品ずつが上っていく。そろそろスキヤキの注文があり、松茸も出はじめた。どうやら味覚のハシリはここが受持っているようだ。

どうです食欲を……そそられるではありませんか、但しこのテーブルも製作費、金一万円也、ギョッ!!

この絵筆から、たちまち[illegible]……まさに魔法の絵筆……

定食一五〇円也、だが裏をかえせば、ガランドウのライス、綿芯のハンバーグ、裏の裏なんてこんもなんです

とかく楽屋裏というものはごらんの通り、うちの台所みたいだって？奈良漬ありミツマメありサシミあり……でも、匂うはただ蠟のこげるニオイだけ

風流世界譚　…（日本）…

ここは山手線の最終電車が通り過ぎ、郊外へ延びる深夜の一本道。テクシー組はそれぞれ家へたどりついて、初秋の月影を踏んで歩いているのは年増美人とマンボ青年。どちらからともなく声をかけたのがきっかけで、かくは同行二人となったようです。『…すると奥さんは現在独り身なんですね』『そうよ、財産もなにもない独りぼっち』『奥さんみたいな美人が独りぼっちだなんて不思議みたいなもんですね』彼氏はしてやったりと急きこんで聞きます。『でも以前はそれ相応の奥様だったんでしょうね』『奥様稼業やったことないわ。わたしは若い時からバー勤めよ』年増美人は戦争前に栄えたバーの名をつぎつぎ挙げて『それでも一時は財産家だったのよ』『へえ、バーにつとめていて財産がたまるんですかねえ』『わたし今日にでも財産家になれるのよ、あんたがわたしのアパートにさえ来てくれれば……』『そりゃ参りますとも、財産のおすそ分けにあずかれるなら』マンボ青年はちゃっかり屋ですからすぐ応じます。さて同じ床で朝を迎えたマンボ青年『財産家になれた？』と聞くと『若いころ五人の男を持ったところにくらべると少いけど、あんたができたものね』

ヨーロッパ夜行記（5）ケルン

夜の男や女装の男給

ひしめく同性愛欲者群

大寺院とオーデコロンで有名なケルンの街はラインランドでは有数の粋人の街である。元来ラインランドは性については極めてやかましいカトリックの中心地だが、公認娼の街は三、四〝所もあり、流しの女の数もベルリンに迫っている。しかしそれよりも、ケルンの特色を出しているのは夜の男、通称オカマ君の活躍である。しかもケルンの男たちは女装でクニャクニャしているのはきわめて少く、大抵はアロハで腕まくりかなんかしている威勢のいいのが多い。この町は爆撃でヒドくやられ、いまだに焼ビル地区が多いがこういう焼ビル地区をウロウロしていると彼らに出くわす。暗がりからこんなのがいきなり飛び出してくると、喧嘩でも吹っかけられるのかとギョッとするが、何ぞはからん声だけはいとも優しく『ネェ今晩つき合わない』などといい寄ってくる。筆者も一度こんな先生に出くわしたが、さすがに気味が悪く、『オレは男は嫌いなんだ』というと『じゃ、女を連れてくるわ』と、とたんにかけ出し、どこからか女を二、三人連れてきた。ポン引きに早変りである。し説によるとこの連中はあたりに人影がないと強盗にもなるらしく、結局一人でオカマとポン引きと強盗まで三役をかねるというわけになる。

またケルンのライン河べりにバルバリーナというバーがあるが、ここでサービスするのは女給ならぬ男給である。もっとも、ここではスタイルは女装で、紅おしろいをつけ、オッパイもゴムかなんかでふくらせている。あらかじめ聞いていなければ、決して男給とは見破れないほどの美人揃いだ。

筆者は一度ここの男にきいてみた。『ドイツでは男と男の関係は禁じられているはずだが、ここはいいのかね』するとその一人が『禁じられているのは〝行為〟だけなの。男同士だって一緒にダンスしたり、お酒のんだりはできるのよ。私たちはいわば芸術家なのよ』とすましたもの。彼女たちはどうも芝居の女形のつもりでいるらしい。それじゃ〝行為〟はしないのかというと、そうでもないらしく、要するに現場さえ抑えられなければいいというわけなのである。

大体、ドイツでは男同士の恋愛をヴァルメ・ブリューダー（暖かい兄弟）と呼び、全国的に盛んで、法律ではこれを禁じているが、一こうに効果がない。ある口の悪い消息通は、ドイツ外務省の人事は同性愛とナチズムで動かされていると批評していたが、それほどのことはないにしても、同性愛の盛んなことは日本では想像できないほどである。うわさによると、この種の秘密クラブがあちこちにあって、同好の士がよろしく楽しんでいるらしい。（古）

ロマンスを乗せて流れるライン河

秋の味　ピーマン

○…水も滴たるような美しさという。この言葉ぐらいピーマンの美しさにピッタリする形容詞は無類であろう。その艶々とした深い緑の色のなかには味覚の無限の神秘を包んでいるように思えてならない。一見してシンラツな辛さを匂わせるが、さほどでなく、硬そうで柔く、軟かでいてピンと張りがあって、どこか間のぬけた形のなかに独特のユーモアさえも持っているようだ。

○…さてそのピーマンを縦に二ツ切りにして種を出し、白身の魚かえびの擂身を空洞の底にぬりつけて天ぷらにしてウマイ。天ぷらのコロモは表皮の一部分につけるだけの、いわばアクセサリーで、サッと揚げるのがコツ。また二ツ切りにしたものにコマかく刻んだベーコンを入れ、薄切りのチーズで蓋をして、表皮の方を下にして焙るか炒めて即席の酒肴になる。挽肉、玉葱人参を炒めて、好みの味噌で味を調えておき、ピーマンのヘタを割り、種を出してその中につめて炒めてイケます。共に水々しい青さを失わぬ注意が肝要である。更にまたこれを四ツ切りにして生醤油で佃煮にしておけば一年中ピーマンを楽しめるというもの。（品川居）

え　森村舜児

モダン歳々記　浮世絵師京伝

文化十三年九月七日、江戸の戯作者山東京伝が五十五才で没した。彼は本姓を岩瀬、あるいは灰田といい、袋物屋を営み、家号を京屋、名を伝蔵といったので京伝と名のった。初め北尾重政に浮世絵を学び、北尾政演と号し、黄表紙の挿絵や錦絵を描いていたが、自画自作の黄表紙や洒落本が世に行われるようになり、後には絵筆を捨てたらしい。

黄表紙の『江戸生艶気樺焼』や洒落本の『傾城買四十八手』等の他『近世奇跡考』『骨董集』等の随筆はその代表作であり、浮世絵師政演としては枕絵の作も少くない。『艶本枕文庫』（墨摺中本三冊、天明年）『艶本春の曙』（墨摺三冊、寛政元年）『会本松能内』（墨摺三冊、山笋州画とあり）『玉の帚』（小形横本、自画作）『艶本[illegible]』（半紙本三冊）『夕部の口舌今宵の波由』（絹入娘双居）（黄表紙二卷、政演か）他大錦十二枚揃折帳等がある。京伝には曲亭馬琴という競争者が現れたが、弟京山は草双紙で売出し、幕末の文人として大きな存在をなした。墓石は今でも両国回向院にある。（鮭）

ネオン街　大阪商法見習うべし

大阪のネオン街にも東京と同じデフレの風が吹き抜けている。とはいえメトロ、富士、美人座の大阪キャバレー三羽烏？は銀座のソレよりスケールが大きく夜な夜な四百名以上の美女が五色の灯の中を泳いで中々の壮観。競争は烈しいがたとえば〝富士〟など突き出しつきビール一本四百五十円也のセット均一が当って押すな押すな。銀座はC系統のバーにくらべ十倍の安さと思えばハハンとうなずけよう。大阪というところは無料招待券を一万枚もばらまき、その挙句ノーチップ制で四百五十円で『どうぞ』てな次第なのだ。東京は『不景気でねえ』なるセリフばかりで一向安くしないが見習っては如何？（S）

東海毒婦伝　青とかげ（61）

野沢純　土端一美画

蔵の中（三）

お直が番頭嵩蔵と、人目を忍び昼なお暗い土蔵の中で、かた時の暇も惜しめとばかりに抱き合ってあやしい快楽に身を浸らせている最中。尾張屋善兵衛は何も知らずに、片日陰の町なかを、うなだれがちに、思案途方に暮れ尽きた面持で歩いていた。お呼び出しがあって、今朝方早くから奉行所へ出向いて行っての戻り道である。

（夜盗に関する件）

であった。

（思い当るふしはないか？）

との問いただしのために出頭したのである。

先年黒船の来航以来、世上はとみに騒がしく、時の幕府の弱体ぶりをついて、攘夷だ尊王だ、やれ討幕だなどと頻りに喚き立てている最中でもある。

（泰平の眠りをさます蒸汽船たった四はいで夜もねられず）

と落首にまで書かれるありさま。

『メリケンから、佐助花なんておかしな名前の軍艦がやって来たとよ』

と町民も目を丸くした、サスケハナ号――即ちペルリの乗った旗艦のことである。

船腹に外輪のついた蒸汽船で、積載二千五百屯。それに六時砲を六門積んだ、当時の最新鋭艦である。

時の浦賀奉行が、幕府への報告書に誌し、

（進退自由にして、ろ及びかいを用いず、出没迅速、泰然自若と罷り在り、実以て容易ならざる軍艦云々）

と述べているくらいだから、町人がびっくりするのは無理もない。

即ち黒船の威力の前に、幕府自体がびっくりして、慌てて今までの鎖国政策さえ捨ててしまったくらいである。

『弱体！』

『腰抜け！』

とイキリ立つ国粋派があるのは、いつの世とても同じこと。便乗して、あぶれ浪士が、時を得顔にバッコする。

太い鼻緒に厚味のホウ歯。豪傑袋を腰にぶら提げ、房先結んで肩にひっかけ、朱鞘の大小をぼっこんで、大道せましと肩で風切るありさまである。

幕府自体が弱体だから、町奉行などは歯が立たない。

浪士団が徒党を組んで、南町の役宅へ押しかけ、

『我ら護国浪士団、このたび夷狄攘夷のために起ち申す。よって軍資金調達方を、町家富有の者に命ずる。この段あらかじめ御了知あり度い』

ウンもスウも云わせないうちに、北町奉行へ押し廻り、同様の口上に併せて、

『南町奉行に於ても、すでに万端承知済みでござる』

と肩いからせておいて、

『それ、届け済みだぞ。やれやれ』

とばかりに、富有の民家を脅し廻った。

博徒くずれの偽せ浪士まで出て来る始末。

厄に出遭った尾張屋である。

しかも背後に、おのが後妻の、お直がひそかに糸を引いているとも気がつかず。蔵の中の不倫は尚さら。巨万の財を奪われて、思案に尽きての戻り道、片日影の軒下で、ふとすれ違った老婆のすがた。振り返って、

『お幾ではないか！』

『まあ、旦那さま！』

あすの運勢　高島象山

＝九月七日＝

▲一月生－旺盛なる気運に恵まれ思う事叶い栄昌あり開業結婚大吉

▲二月生－平和破り難事を起し内外共に困難あり家庭不和あり注意

▲三月生－身近かに裏切られ失敗を招き易い使用人や目下家庭注意

▲四月生－有利なる気運あり漸進的に英断的に進取して効果上る也

▲五月生－物事思顧に乏しく環境事情に眩惑されて失望失敗有る也

▲六月生－業的の苦労が起り神経を悩む自然の成り行きに任せ無事

▲七月生－何事も日増しに信用を高め目的叶う起業開業就職結婚吉

▲八月生－怠慢より失態を生じ油断より災禍を蒙り易い社交に注意

▲九月生－内外共に苦話苦労ありて冗費をなす保守的に努力し無事

▲十月生－何事も技倆を発揮して目的の貫徹に努力すれば無事栄達

▲十一月生－何事も名実伴わず齟齬し破れ易い損失災害おこる注意

▲十二月生－物事自然に逆行して秩序を乱し失敗あり家庭に心配有

ラジオ・プログラム

7日（水）

	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
朝	7・30 メロデイの花かご 8・05 チエロ独奏・テイボルデ・マヒユーラ 8・30 洋画事はじめ❷ 柳亮 10・15 わが家のリズム 美容体操 11・05 ロシア昔話 金の魚 11・15 子供の眼 ❸	7・30 近代ヨーロツパの成立❷ 松田智雄 8・30 バルトーク❸弦楽器と打楽器とチエレスタのための音楽 9・15 うさぎのダンス 10・30 村のまとまり 11・30 世界名曲めぐり	8・35 花ふたたび 永井百合子ほか 8・45 宮崎章とフアイヴ・サンズ 9・05 チヤツカリ夫人 すれちがい物語の巻 10・10 暁の合唱 門脇禎子 11・15 しいのみ学園	7・30 三枝登と楽団 8・10 坂西公一とテイピカ・ポルテニート 8・25 おしやべりレデイ 楠トシエ 9・15 独唱 天野秋雄 10・10 聖家族 公卿圭子 11・35 東京の人 夏川静江	8・00 サザエさん 市川すみれ 東野英治郎 9・00 お笑い一家 汐見洋 9・45 思い出の歌 10・00 やりくりチヨ子さん 左幸子 11・00 悦ちやん 芥川比呂志 11・35 歌 若山彰ほか
昼	0・30 上方演芸❶脱線狂騒曲 ミヤコ小蝶 鳥尾アキラ❷桃太郎 円二郎❸恐妻怪談 右楽 左楽 1・05 ❶話題を探る❷鈴木三重吉作品集より 黄金島❸郵便箱 2・05 彦山権現誓助剣 弾き語り 竹本小仙 2・30 独奏 鰐淵賢舟	0・30 ミユージツク・クラブ 東管 指揮 平井哲三郎 1・15 交響曲の時間 2・30 くらしのしおり 3・00 広島 プロ野球実況 広島カープ対大洋ホエールズ 5・00 午後のリサイタル ソプラノ独唱 柴玲子 中田喜直作曲ほか	0・15 ウエスターン・ヒツト・パレード ワゴンマスターズ 歌 小坂一也 0・35 八城一夫とKRスイートマスターズ 1・20 ジヤニーグレゴリー楽団 2・05 浪曲 西郷の密使 広沢菊衛 4・05 箏曲 萩の露	0・00 活動から映画へ 山野一郎 0・30 歌 真木不二夫 雪村いづみ 1・15 落語 夜店 馬風 2・00 婦人の時間 3・00 東京マンボオーケストラ 4・00 霊魂不滅の発見 賀川豊彦	0・00 お好み民謡集 佐藤松子 今声鳥 藤本秀夫 1・00 劇 窓を開けば 森光子ほか 1・35 和田弘とマヒナ 1・50 女神 高橋博 2・30 鉄仮面 泉田行夫ほか 3・15 子供の神経衰弱ほか 4・00 劇 君美しく 5・45 椿説弓張月
晩	6・00 独唱 本部明代 6・25 オテナの塔 7・30 即興劇場 藤倉修一 8・00 ❶大山詣り 柳枝❷江戸は暑い 円蔵❸鹸流島 志ん生 9・15 NHKシンフオニー・ホール スメタナ作曲 歌劇 売られた花嫁❷ 三宅春恵 木下保 渡辺高之助 NHK響 指揮エツシユバツハ 10・15 新しい道 青山京子 山内雅人 荒木玉枝ほか 10・40 喫煙室 森繁久弥 11・20 池田亀鑑作 風流	6・40 連続科学小説 地球誕生❶ 尾崎勝子ほか 7・00 シユトラウス作曲 変容 弦楽合奏 フランス国立放送管弦楽団 7・30 科学の散歩 窓 工学博士 佐藤武夫 8・05 経済談話室 8・30 録音構成 豊作貧乏 大阪高知浜松局にて収録 9・00 歌舞伎座中継 吉右衛門追善興行 二条城の清正 猿之助 幸四郎 歌右衛門 染五郎 11・20 医学の時間	6・25 フアイヴ・ゲーム 7・30 ドラマ 織田信長 中村錦之助 小沢栄ほか 8・00 劇 珠はくだけず 北村和夫 岸田今日子 8・30 今宵たのしく 越路吹雪 アンサンブル・キヤメリア 9・30 しろうと寄席 牧野周一 華声 柳好 10・15 ドラマ 人情馬鹿物語 まとい 花柳章太郎 水谷八重子 小堀誠ほか 10・30 L盤アワー 11・10 二元街頭録音	6・00 劇 少年宮本武蔵 中村賀津雄 永井智雄 6・10 すずらん太郎 6・25 バンドタイム 7・10 歌の誘い 7・30 江利チエミ フランキー堺 原信夫とシヤープアンドフラツト 8・00 歌 大路はるみ キングサロン・オーケストラ 8・30 劇 娘ひとり 乙羽信子 小園蓉子ほか 9・00 平凡アワー 有島一郎 北原三枝 大木実 9・30 S盤アワー	8・00 ポツポちやん物語 6・15 劇 少年探偵団 7・30 ものまねノド自慢 柳家金語楼 灰田勝彦 8・20 北村英治とキヤツツハード 歌 竹田節子 8・40 浪花一代男 中村鴈治郎 中村芳子ほか 9・00 劇 もう夜があける 洗濯娘 津村悠子 9・30 浪曲 五ツ木物語・子の愛情の巻 11・00 劇『南無三宝』本郷秀雄 10・35 巴里の街角

ハマの話題

奉仕と誠実で実を結んだ銘菓『旅枕』

第十三回全国菓子大博覧会で見事名誉金賞をかち得た銘菓『旅枕』の生みの親は鶴見の菓子司若菜の山田政一氏である。山田家は源氏の流れをくむ旧家で政一氏は二十四才の時官吏から一念発起して業界に入り今日迄三十年間誠実と奉仕の信念で専心『旅枕』を育てあげて来た人。昭和二十六年神奈川県生菓子商工業協同組合設立と同時に理事長に続いて神奈川県菓子協同組合理事長並びに全国菓子協組連の常任理事に推され業界の発展に尽力している。現在の若菜は家業一切を女婿慶次郎氏に委せているものの『旅枕』以外県の指定銘菓『鶴の里』『源氏最中』『浜しぶき』などの品位向上に余念がない。氏は茨城の産で本年五十四才。営業所は横浜市鶴見区潮田町潮田神社際と鶴見町レアルト通り。

防音装置のマジック　不思議な喫茶室

有楽町ピカデリー劇場前にスッパリと建った石造りの純喫茶『ダイヤモンド』。窓の無い、この建物からして変っている。一歩眼も覚めるような絨氈を踏んで入ると、これはまた完全冷房の涼風が身に沁み、都会の喧音を吹き消したような静けさである。防音装置のマジックのある客室は全体がグリーンのビロードで張られた豪華版!! 間接照明に浮び上るグレイと煉瓦色のコントラスト。埋づまり込む様なモケットの椅子、壁には全部吸音設備がほどこされているので、音響効果も誠に良い。春の小川のせせらぎを聞く様な良い心地であり、隣りの席の語らいも、いつか消されて、自分ばかりの応接室にいる様なのびやかな気分になる。誠に有楽町の応接室の名にふさわしい部屋である。此処、ダイヤモンドは有楽町から銀座にかけてこうした豪華な喫茶店のピカ一であり、都会人の夢の客間として、御同伴にも、女性同志の方々にも、心置きなく楽しめる店である。殊に、お待合せには、有楽町から一分、ピカデリー劇場の真前という、わかりよい場所なので、何時もお客で賑わっている。二階のカクテル・ラウンヂは世界の銘酒を集めた本格的なカクテル・ラウンヂで、階下のコーヒー・ラウンヂと渾然一体となっている。純喫茶ダイヤモンドは今後の喫茶店の在り方を暗示している。コーヒー七〇円、ビール一八〇円、サントリー・ハイボール一〇〇円であり、電話は(20)二七九二－三で待合せにはこれも利用が出きアベックには大好評の喫茶室である。

女手一つで築いた　蒲焼割烹『八十八』

野毛の蒲焼割烹八十八は大正五年、荒井よねさんが伊勢佐木町に創業、戦後野毛に移転開業し、九州柳川の天然鰻を食べさせるので有名である。よねさんは生ッ粋のハマッ子で、生れついての義侠心から遺家族の面倒や市の復興のために私財を投じて協力するなど、業界では、まれにみる女丈夫である。自慢の味とよねさんの人柄で今日のノレンを築きあげたといえよう。目下顧客の要望に応え関内住吉町に支店を新築中で十一月には開業の予定。現在横浜のれん会副会長。

生か死か?その後の伊藤律

伊藤律氏

徳田書記長の死の発表に続いて、野坂、志田、紺野の三潜行幹部が地上に現われ"日共の暗黒面"はほとんど消えてしまった。ただひとつ残っているのは、さきの六全協で"除名"を確認された元中央委員伊藤律氏の消息。これについて日共は『除名に至る経緯はすでに発表している。(二十八年九月二十一日付アカハタの記事を指す)除名後の消息については党が発表する筋合ではない』との態度をとっていたが、五日志田、宮本両中央委員が大阪で『われわれがキャッチした情報を正式に発表する。発表の時期はわからない』と述べ、党の方針が変ったことを明らかにした。日共は現在どうなっているのか? 各方面の情報をまとめてみた。

自殺説が"最有力"

臆測が臆測を呼ぶ暗黒面

▽…なぜ発表することになったか 『伊藤氏の除名後の動静は党の関知しないところだ』(春日統制委員会議長)という方針は、六全協直後までは変っていなかったようだ。だがその後八月十一日になって野坂氏ら潜行三幹部が現われ、新組織による常任幹部会がこの問題を検討した結果、六全協決定により、党が新たな発足を決意した現在、国民の疑惑が集中しているこの問題について党が沈黙を守ることは正しくない。また党合法化を全面的に打ち出した今日、伊藤氏の消息を発表しても党の不利益にはならないとの結論が出た模様である。これについて治安当局は発表するとすればそれは除名までの経緯だろう。"伊藤自己批判書"の内容を発表してかれの"ベリヤ振り"を党の内外に伝えこの問題に終止符を打つつもりではなかろうかと見ており、除名後の消息については余り期待していないようだ。しかし伊藤氏が持病の結核によって死亡している場合、または自殺している場合はこの限りではなく相当な証拠をつけて全容を発表するものと思われている。八月十一日、野坂氏ら三潜行幹部が現われたおり、宮本、春日、志賀、松本(三)の四幹部は『伊藤氏について新たに発表することはないか』との質問に対して互いに顔を見合せて笑いながら『ないだろうね』と言葉をにごした。これは当時すでに"発表"が考えられていた証拠とも見られ、内容のいかんにかかわらず"除名発表二周年"を目前にしている今日、なんらかの形で問題に"ピリオドを打つ"必要が認められたことは確実だ。

▽…『伊藤律はすでに粛清(処刑)されている』という説は、同氏の除名発表直後からたびたび伝えられた。だが治安当局もこの説を裏づける情報を持っていないようだし、日共は『粛清したなどということは絶対にない』(志田中央委員)と強く否定している。共産党が権力をとった後のソ連を別にすれば、このようなことは世界の共産党にも例のないことだし、そのような事実があれば、日共が新たに発表することもなかろうから"粛清説"は単なるうわさに過ぎないと思われる。

▽…つぎに"病死説"これは二十五年六月の潜行当時伊藤氏の病状(肺結核)が相当進んでいたことが当局によって確認されている点から見て"可能性"のあることと思われる。しかし『どこで死んだか』について国内(秋田)海外(中国、ソ連)のふたつの推測があり、そのいずれについても確かな情報はない。

▽…第三は"自殺説"除名された党員が党からは追放され、世間からも相手にされず、物質的、精神的に悩んだ末自殺した例は日本にも外国にもある。伊藤氏が自分の失脚を苦にして自殺することもあり得る。これについては『治安当局が二十九年の秋、某日共幹部から伊藤氏の遺族に贈られた香典二千円を都内で入手した』という情報があり、『日共は伊藤氏の遺書、死の模様の報告、偽名による埋葬証明書などを入手している。こんどの発表はこれに違いない』という話もある。しかし"自殺"の場合、治安当局は日共に対して『自殺せざるを得ないようにしたのではないか』との疑いを持っている。

▽…『生存説』まず第一は"軟禁説"野坂氏ら三幹部が現われるまで、治安当局の見解は『中国に軟禁』に傾いていたようだ。また『関東近県あるいは秋田の病院で療養中』という情報もあった。だが日共は『監禁とか、監視などはしていない。"除名"というのは最大の処罰で、それ以上のことはない』(志田中央委員)といっており、非合法組織の防衛の必要も野坂氏ら出現後はないはずだから"軟禁説"は影は薄い。治安当局も最近ではあまりこれを信用していないようだ。

▽…最後に"国内療養説"『きみ子夫人が友人(党員)にたいしてしばしば伊藤氏について書いた手紙を出している』との情報があり個人的な同情者の私宅(または病院)で療養していることが考えられる。

記者会見の㊧宮本、志田の両氏

すわ!大事件勃発

今暁抜打ち非常招集訓練

○…イザ……にそなえて警視庁では六日早暁抜き打ち"総員招集"をかけた。午前四時江口総監から管下九十一署、一万五千の警備要員に"持場につけ"の命が発せられ、約二時間半でほとんど全員が本庁、所轄署、方面本部別に集結、日比谷公園など八ヵ所で査閲を受け同八時平常勤務にもどった。

○…台風、水害、暴動を想定しての非常訓練だったが、昨年以上の好成績に総指揮江口総監は"これで首都の治安は完全"と鼻高々だった。

○…毎年一度か二度、気持のゆるみを引きしめるとともに短時間での動員状況のテストで、一たん命令が発せられると各派出所のお巡りさんは備えつけの住所録にしたがって管内警察官の家を回りたたき起して歩く。命令を受けた者は間髪を入れず自転車、電車、時にはタクシーとなんらかの手段で勤務先にかけつける。

○…商売柄いち早くにおいをかぎつけて前夜はグッスリ寝た刑事連中も多かったが『スワ、事件』と新聞社へ各販売店からの速報やら問合せが殺到、警視庁内の記者クラブにもジャンジャンと電話がかかり通しだった。

【写真は私服員を査閲する江口総監、けさ日比谷公園にて】

一線記者のポリスボックス・リレー ⑬山谷

別世界"夜鷹の群"

多い売春詐欺と喧嘩沙汰

○…『馬鹿ヤローッ』(ピシャッという音)誰がパンコ(交番)にモク(煙草)タカれっていったかよォッこのふぬけメ』『だってよォ、今ごろパンコ以外にはよォ、どっこもあいてるとこなんざ……』『何いってやがんデェ』(交番の方にむかって)『へへへ……どうもおさわがせして申訳ありません、この野郎少しバーでして……』或る日の午前四時浅草署山谷交番の眼の前でのできごとである。昼間から夜にかけて火の消えたような山谷も午前零時を過ぎると活気を帯びてくるのだから逆である。そして交番に持ちこまれてくる事件は殆んどが傷害『事件は多いが皆ゴミですよ、それでいて世話だけは人一倍やかせて』とS巡査は苦笑するが、それでも凶悪犯の潜伏先としては真先に上げられ、凶悪事件の手配書はすぐ送付される。

○…【一話】中野区本町通りのタクシー運転手Hさん(三五)は千束二丁目でなじみになった女給I子さん(三二)と内縁関係を結び山谷二丁目にカクレ家を持ったが、ある夜痴話喧嘩からつかみ合いの大立回りとなりI子さんは『ウーン』とのびてしまった。さァ大変とあわてたHさん救急車を呼ぶため交番へ…現場にかけつけたM巡査がすぐさまHさんの車にのせて付近の病院に収容させ事なきを得たが、Hさんは俺は運ちゃんで車をもっていたが慌てると自分の車のことなんぞは忘れてしまうといっていた。

○…【二話】台東区浅草山谷六丁目の工員Kさん(三二)が酔って山谷三丁目先を歩いていると、通りかかった新潟県生れI(三五)S(三〇)の二人連れが『チョイと兄さん、十円貸してくんナ』『なにオー、十円なんてハシタ金あるもんか』『ナニッ、オイラにはオカシクッテ十円もくれネェのか』とタックルならぬトックミ合い、結局N巡査が仲に入ったが『百円といえばだまってやったのに十円なんて人をなめやがるから』というKさんの言葉で二人はシブシブ百円もらって帰っていった。

○…【三話】『傷害ばかりでなく売春詐欺の多いのもこの交番の特徴? でしょう』先日米兵がズボンを手でおさえながら"K子さんいない。ワタシ千五百円あげました。まだ何にもしてない。契約ウソ、イケナーイ"とベソをかいてやってきた。そのときの米兵の顔を思い出して『ヒモがうるさくて、なかなかパンちゃんも楽じゃなさそうです。南千住のEさん(三二)はどういう計算だったか知りませんが、二百三十円の約束で逃げられ"金返せ、金返せ"とヤッキになってドナっていました』と古手の部長さんは語っていた。

○…【四話】江東区深川佐賀町の会社員Kさん(四〇)が終電に乗りおくれて女でも抱いて一泊と山谷三丁目を歩いていると、次から次とむこうから誘いをかけてくる。すっかり調子に乗ってアチコチひやかしているうちにいつのまにか数人の夜の女にとりかこまれ『ねるのか、ねないのかハッキリして貰おうじゃネェか』と凄みをきかせられ、『テメエのようなのはトットと消えろ』とめちゃめちゃに蹴られ、ホウホウの態で逃げ帰ったという。また同町四丁目にある簡易旅館では宿泊人十人が互いに入り乱れて大乱闘、かけつけた署員が一応なだめ、事の起りを問い質しても誰もいわない。それも道理で、何が原因だか誰も判らずにただ自己防衛のために眼の前の相手をなぐっていたというのである。そしてそんなことが昨夜あったのかと思う静かな朝がやってくる――これが山谷である。(江)

ふし穴

"シキュウ"違い

△脳ミソの学問で有名な、しかも推理小説の大家である林髞先生が、ある田舎町に講演に行ったときの話。脳の中にある『視丘』というところが、人間の怒りや、悲しみを司る―と一時間余にわたって熱弁をふるった。控室に入ったトタンに一人の婦人が、さも感激した面持で訪れ『いまのお話、たいへんに感嘆いたしました。わたしはこの年までシキュウが頭の中にあるとは知りませんでした。頭の中で受胎して、だんだん下にさがるというワケなんですね』といったものだ。つまりは『視丘』と『子宮』のシキュウ違い。落語めいてはいるが、レキとした実話である。

△いまや旅行の主導権はバス会社に移行したかのように、観光バスの進出はすさまじい。バス旅行はお泊りの率が少くサッと来て、サッと帰るので地元にはあまり金が落ちぬと歓迎しない向もあるが、観光バスさまさまと拝んでいるのは他ならぬ旅館だ。団体のお泊りならむろん儲かるが、お泊りでなく、ご休憩であってもいただきだからだ。普通ご休憩は一時間お一人さま百円が相場。お茶と、一個四、五円で仕入れた最中を出せばよいし、湯はそれこそ捨てるほど湧いているし、お一人さま百円とは悪くない商売。しかもバス旅行では、どこそこの旅館で休むというとりきめがない例が多いので、旅館ではいまバスの運転手へのウインク合戦がすさまじい。運ちゃんになるなら観光バスの運転手である。

△ちかごろ路地裏を流す紙芝居のタイコやラッパがめっきりと軍国調になり、突如として起床ラッパに襲われ、事務机からハネ上ったサラリーマン氏の話をよくきく。ある業者の親方にきいてみると『海外派兵やオネスト・ジョンの時代には、やはり軍国調でないと子供は集まってきません。映画の題名でも"邪魔者は殺せ"とか"現金に手を出すな"とか"筋金を入れろ"とか命令調のものがウケている時代でさァ』とおっしゃった。いまわしい戦争の実体を知らぬ六、七才の子供たちは、いったいどんな気持で軍隊調のラッパをきいているのだろうか。(寅)

騒がれて逃走

川崎に女連れ自動車強盗

六日午前四時ごろ大田区大森八の三七八四南部タクシー金井善次郎運転手は川崎市役所前から乗せた女連れの二人の男に同区西六郷二の四四先六郷土手で停車を命ぜられ首を絞められて『金を出せ』と脅されたが『金は出すから手はゆるめてくれ』と賊に頼み、そのすきに車外に飛出し騒いだため賊は女を置去りにして運転台にあった現金三百円を奪って逃走した。蒲田署の調べによると女は最近まで川崎市堀の内の特飲店で働いていた群馬県生れ新井さとさん(二二)で五日夜賊と知合ったばかりで犯行と関係ないものと判明、同署では川崎方面の不良の仕業とみて捜査している。

パチンコ屋お客殴る

五日午後七時十分ごろ中央区江戸橋一の七三光パチンコ店(経営者稲葉吉春さん)でパチンコをやっていた中央区明石町九富士製鉄作業員高橋渡さん(三四)は、同店員小沼迫(二三)同少年(一七)の二人にガラスが破れたと因縁をつけられ殴る蹴るの暴行を受け、肋骨と顔面などに全治三週間の重傷を負い付近の中島病院に収容された。小沼らは日本橋署員に傷害現行犯で検挙された。

13日から立入り

砂川 町長公告は握り潰し?

都で再公告

都下砂川町の基地拡張問題は福島調達庁長官が五日『強制収用も辞さない』と言明したことから再び重要な段階に入ったが、都は地元民の反対を押切って六日立入り調査の再公告を行った。

六日付の都公報によると『アメリカ合衆国軍隊が使用する立川飛行場拡張用地提供準備のための土地立入りについて、東京調達局長から次の通知があった』とし、立入り区域は『砂川町字所沢道東及び字大川道東地内』立入り期間は『九月十三日から十月二十七日まで』となっている。

この結果調達庁の立入り調査権は十三日以降有効となった。地元ではこの再公告にもとづいて町長公告をしなければならないが、第一回と同様宮崎町長はこれを握りつぶすものとみられている。反対同盟を支援する労組支援協議会は、立入り当日の十三日には各単産から三千五百名を動員することになっており、警視庁は前回と同様の警官隊を配置するので事態はまたも緊張化するに至っている。

㊤都の公報を発送整理する係員(都庁で)㊦公報にのった土地立入り公告

恋人を刺殺 茨城

変心を恨んで

【宇都宮発】六日午前零時三十分ごろ茨城県結城市田間農業松本新一(二二)は栃木県小山市田間新田農業上原久五郎さん方勝手口から忍び込み盆踊りから帰った久五郎さん次女道子さん(二〇)の左胸を短刀で突き刺して殺害逃走した。小山署の調べによれば松本と道子さんは恋仲だったが最近道子さんが変心したのを恨んでの犯行とみられ松本は同日午前一時半小山市須賀町地内で小山署員に逮捕された。

暴行、強窃盗131件

石岡の悪徳教官余罪ぞくぞく

【水戸発】去月二十五日茨城県石岡署に強盗傷人、暴行未遂容疑で逮捕された石岡市府中小学校根当(ねあたり)分教場主任教官竹内貞雄(二四)は、五日さらに暴行六件同未遂十九件、窃盗三十四件(未遂を含む)を自供、逮捕以来自供した犯行はこれで合計百三十一件の多きにのぼり、底知れぬ"悪徳教官"の行状に係官を驚ろかせている。

同署の調べによると竹内は二十五年十月石岡市の橋本旅館で参議院議員(右社)山口重彦氏(六三)からライカ(時価十五万円)などを盗んだほか、去月十四日同市国分町無職岡野松江さん(三〇)の映画帰りを襲って現金二千九百円を強奪、二週間の傷を負わせるなどの犯行を重ね、昼は何くわぬ顔で教壇に立っていた。

田舎娘を買う

特飲店の女将ら逮捕

丸ノ内署では六日朝台東区浅草新吉原京町一の二七特飲店『明月』経営者安田清子(三七)同人母福島県相馬市中村町表西山無職安田エイ(六三)同市成田字阿弥陀堂農業西原彦兵衛(六七)を職安法、営利誘拐幇助違反容疑で検挙した。調べでは西原らは二十七年六月ごろから安田に女給を世話してほしいとの依頼をうけ、相馬市坪田字高町一〇一農業A子さん(一九)ら七名を親同士の話合いで『東京で働くところがあるから』と勝手に前借金一万五千円で売りとばしたほか、前金五千円から一万五千円で売り飛ばしていたもの。

エムさん 277 石川進介

与那嶺選手帰国

読売巨人軍ウォーリー・与那嶺中堅手は去る四日の対広島戦で負傷、五日東京慈恵医大で診断の結果、下アゴ付根など二ヵ所骨折(全治二ヵ月)と判明したので六日夜羽田発のパンアメリカン機で帰国、ハワイで手術を受けることになった。

【船橋】第八回船橋競馬(県営)は六日から六日間正午発馬で開催されるが、特別レースで有力視されるものは△アラブ障害特別(二日目)タチバナ、カネマサ、テンニシキの順△短距離ハンデ(二日目)アサヒザクラ、ゴールデンクイン、テイトリスの順△金の鞍(二日目)アサクニ、ハクゲキ、イワテホープの順、穴トキノダイゴ△銀の鞍(三日目)ケンホー、クニノハナ、トキノサチの順、穴ダイゴオー△ホープ賞(四日目)サンダーバラツク、オーショウ、ツクバミネの順△ローズ賞(五日目)ショウホマレ、ラツキーニュース、チヨムサシの順△金の星(六日目)サチアヅマ、シュンホー、フレツチヤの順△フランクリー賞(六日目)シモダカツ、フジケーケー、サチクニの順、穴リユウオー(松本)

【松戸】初秋の松戸競輪(県営第四回)は四日制を採用して八日から十一日まで正午スタートで行われる。◇A級=この小回りバンクをよく踏む小山義が有力でこれに河江美早川康、大野善、新井英、渡辺努加藤恩らが挑戦する。千葉記念レースでは精彩を欠いていた剣持田も格では上位なので、面目にかけても決勝戦に進出しよう。一般戦では佐々木末、藤倉登、北野光らの活躍どころ。佐藤璋は穴。◇B級=優勝候補は井上光、森田隆、原広一、小林朝、石井之らだが、うち元気な原が人気を得よう。また森尻隆も最近調子が上っているから注意。(啞雷京一)

独眼灯

○…酔払うと女性の容貌が恋しくなるというやっかいな男の話――港区二本榎西町二西町アパート内金沢正憲(三一)で五日夜もしたたか飲み渋谷区下通り二の六先をアッチにふらり、こっちにフラフラと千鳥足。

○…ところが例の悪い癖が出て来る女を四、五名片っ端から追いかけ回し、見かねた友達の菱川英易さん(三五)が止めると逆に居直り菱川さんに馬手チョップを見舞って気絶させ渋谷署へ……。

○…この彼氏留置場で『ワァーワァーキャーキャーと逃げ回る若い娘の悲鳴がなんともいえネんで……』と酒くさい息で酔もさめず尻追の陶酔に浸ってニヤニヤ。

あすのスポーツ △プロ野球 巨人対阪神(七時、後楽園)△野球 東都大学新人戦(十一時、駒沢)△バレー・ボール 八幡、富士、日鋼三社対抗(二時半、日鋼川崎体育館)△女子野球 わかもと対坂口、京浜対三共(一時、東生)△バスケット 日、立、明三大学対抗(四時半、国体館)△プロ・レス 力道山対オルテガ(六時半、東京体育館)△競馬 船橋

続 情炎の千代田城 (231)

岩崎栄 作　寺本忠雄 画

荒波や（十一）

[illegible]

「いや、ひどい目にあった」[illegible]

「へい」

「お礼を言うぞ」

[illegible]

老人の船頭は、[illegible]

芸能人の海外進出つづく

マニラ、東南アへ

タップの荻野親子や矢田茂ら

[illegible]

アメリカへ留学

バレエ界はじめての尺田知路

[illegible]……チューダー（振付師）の斡旋で、文部省、外務省の留学生試験にも合格、ロスアンゼルス市のジュリアード・ミュージック・スクールのバレエ科に入るため四日夜空路[illegible]

大橋久子　豊田光枝　矢田茂　吾妻京子　門田奈子　尺田知路

吾妻京子、門田奈子らも

▽…またさき頃話のあった吾妻京子、浜みなとの元ストリッパー二名も、マニラのオペラ・ハウスに出演のため二日夜空路渡比したし、もとレッド・ガーターズ・ショウなどで活躍、現在内幸町のナイト・クラブ〝M〟に出ている門田奈子（舞踊家佐城青児の娘）もハワイのナイト・クラブ〝ドッツ・イン〟に出演のため近日空路ホノルルに向うし、またこれもNDT出身の石井末子、堀岡節子らのメキシカン・ローズ一行も、ハワイのナイト・クラブ〝オアシス〟に出演のため、いずれも半年の契約で、これも近日中に出発することになっている。

う大掛りなもの。既に矢田茂は現地の劇場を下検分のため二日夜空路現地に飛んだ。

出発した。このほか各バレエ団から選抜された若手バレリーナ四名のソ連行きも準備が進められているが、まだ出発の日取りまでは決っていない模様だ。

▽…このほかアメリカのリング・リング・サーカス（地上最大のショウ）に出演している著名サーカスからも、十名の日本女性を招きたい意向が伝えられ、ヘンリー松岡が目下人選したり、写真を先方へ送ったりしているが、この方は明年二月ごろの出発になりそう。いずれにしてもこのところ芸能人の海外渡航熱はどこまで上るものやら見当もつかない。

家にもあり、東京松竹にもあった問題で、いずれも現役スターの反対にあって立ち消えとなっているが、いつまでも女性ばかりのレビュー団体の存在というものは考えられず、結局どこが一番先きに男性を加入させるかが、今後のレビュー界に残された課題とされている。（大阪支局発）

寄席芸人一座を通じ 新中国をえがく

『北京の唄い女』（仮題）

[illegible]

新劇あらすじ

[illegible]

しだ。何やかやのワンマンが助け合わねばならぬ筈の芸人同士を反目させ家庭の中までイザコザが絶えない。これはそのままいまの日本にもあてはまる。三幕四場の前半はそういうみじめな寄席芸人の世界とその家庭をリアルにユーモアも混えて描きなかなか面白い。あとの二幕は新政府下の彼らで、革命の大きな変化とそれへの戸惑いも図式的にでなく、かなり丹念に追ってはいるようだが、ヒロインの珍珠と座付作者の頼もしい青年（金井大）との愛情を煮え切らない尻切れトンボに終らせたのはどういうわけか。四、五幕の印象が弱いのは、ほかにも、例えばヒロインの小林が妙に純情ぶったポーズを作ったり、眸を必要以上にキラキラさせたりする外形模倣の演技のせいもあろう。出演者はみな若手ばかりだが、漫才師の玉川とヒステリーの女房役日岸喜美子がうまい。一ツ橋講堂。（雷）

【写真は左から入江洋、安藤】

男性出演実現せず

OSK、現役スターの反対で延期

大阪松竹歌劇（OSK）では、新風を注入するため、この『秋のおどり』大劇公演を期に三十年の伝統を破って男性舞踊手の参加を企画、準備を進めていたが、秋月恵美子及び現幹部スターらからの猛烈な反対にあい、遂に時機しょう早論が勝って男性の特別出演は無期延期となった。

この種の問題は既に過去において

南道郎、舞台で左眼に重傷

大阪南街ミュージック・ホール『十二人の女盗賊』に出演中のコメディアン南道郎は、三日夜最終回の舞台で立回りの最中誤って左眼に負傷、直ちに阪大病院に入院手当中だが、現在の見通しでは失明（左眼）するかもしれないといわれている。

【写真は南道郎】＝（大阪発）

新宿キャバレー さくらめんと

劇団行動・青い実の会合同公演

劇団行動・青い実の会合同公演、八九、十の三日間、毎夕六時半開演東京駅八重州口前、国鉄労働会館ホール。演しものは斎藤茂治作、山本謙一郎演出『龍の池』一幕（劇団行動）中江良夫作、松本守正演出『恭々しき貪欲者』（青い実の会）入場料一〇〇円。

宝生流謡を聞く会　謡曲ファンのための研究会として催し発足した『宝生流謡を聞く会』は、第二回から会場を水道橋能楽堂に変更。十六日午後六時から『小袖曽我』十郎・野村諭、五郎・松本恵雄『三井寺』シテ近藤乾三『鉄輪』シテ宝生九郎ほかがある。

五雲会能　十七日一時、能楽堂『生田敦盛』シテ高橋徳之、狂言『萩大名』山本東次郎『春栄』シテ今井泰男『阿漕』シテ前田忠生狂言『名取川』山本則寿『殺生石』シテ高橋進。

田辺南遊独演会　九日六時、本牧亭。『徳田球一伝』『満洲事変』『白木屋誕生』

おしゃべり横丁

将軍かえり咲く

花咲爺になった気持じゃよ。

—砂田長官

都々逸

小沢扇太郎選

あたしゃ苦界の女郎花　うるむ瞳に三五の月見　向島・君福

化けるにゃ手頃の二日月　邪慳にするなら化けても出るわ　木場・猿谷三十越

貴郎は知らずに高いびき　眠れぬ夜もあるこのせつなさを　文京・服部洋月

花火に招ばれる柳ばし　路地に住んでも情が嬉し　千住・志のぶ

夕陽が眩しい砂の丘　恋という字を書いては消して　文京・木村いつ秋

◇

旦那と女中の二人きり　猫に鰹節あたしの留守は　選者

はと笛

▽…文学座の有馬昌彦、さきごろ毎日セッセと世田谷は弦巻町の向井潤吉画伯アトリエへ通っていた。画の勉強と思うとさにあらず、向井家のだれかに惚れたわけでもない。きけば『なに、その、行動美術の秋の展覧会に出す作品のモデルですよ』と澄ましている。

▽…それも『ハムレット』のモデルだというから、ます〳〵変だと思えば、彼エヘヘと笑い出しながら『その、何ですよ、首から上が芥川（比呂志）さん、その下が爪先までボクなんで…』芝居にゃないことだが、有馬クン、首から下のスタンド・インを相勤めに通っていたものらしい。

【写真は芥川比呂志】

銀令子

松竹

[illegible]まった頃、松竹で掘[illegible]の封切[illegible]ねて『ミス銀座令嬢募集』のタイトルで新人探しのコンクールをやったことがあった。一等入選者は賞品が頂戴できておまけにニュー・フェイスに採用されるとあって、銀座界隈の自信タップリのミス子ちゃんたちがわれも、アタシもと応募したのは無理もない話だ。ところがいざフタをあけてみると、これがまったくのアテはずれで、肩すかしもいいところだったという。つまり入賞者と残念組の差があまりありすぎて、さすがの審査員もすっかりめんくらったというわけなのだ。いいかえれば当選したオンナの子がいささか綺麗すぎたというのかもしれない。それほど彼女、第一位の銀令子は美人なのである。……とはいっても、これはまるっきり他人からきいた話なのだから一向責任はもてないけれど……。

重荷？の〝ミス銀座〟

大いに羽根をのばした夏休み

『イヤなんです、ミス銀座などといわれるのは…。だいたいアタシってそんな美人じゃありません。本当に困るんです』と真顔で彼女もこういう。もっとも美人の代名詞を看板にぶら下げてるなどというのは、彼女でなくても重っ苦しいに違いない。しかし彼女はまだ文化学院在学中の学生で、十九才五ヵ月というティーン・エイジャーなのである。だから映画界に入って、お姉さま方の仲間にいれてもらってても、ただニコニコ笑っているだけで、てんでネンネーのお嬢さん振りを発揮している。

（今）まで『新婚白書』『お嬢さんの求婚』の二本に出演しているが、てんで女優になったというような気がしないらしく、この夏などは海へ行ったり、映画を見たり夜も涼しくなってからはお父さんと一緒に小唄を唄ったりと、至極のんびりした夏休みを送ったのだという。『まだ学生なんですものね。夏休みくらい安心して遊びたいの。でもアタシは映画界に入ったからには、一生懸命やりたいと思っているんです』ともいってみる。つまり彼女自身は意識しないでも、現在のこのチャンスを何とか握ろうとしていることだけは確かだ。

（そ）して彼女は大きな眼をグルッと向けて『モウイイノ？』という眼をしたのである。やっぱり七面倒な話より遊ぶ方がまだまだ楽しい世代なのだ。これでは美人といわないで〝可愛い子〟といった方がいいのかもしれない。

モンローやラッセルは確かに凄い肉体の持主だが、惜しむらくは知性的な美しさに欠けている。そこ行くと、豊満な肉体は前二者以上で、演技もあるし知性もあり〝世界の男性を一瞬にして魅惑し去った〟と評されたのはジーナ・ロロブリジーダである。古いもので『外人部隊』最近は『パンと恋と夢』でその妖しい美しさを振りまいているが……。

いくらタメ息をついてみた所でスクリーン相手の恋は成就しない和製では少々おさびしいと思うかも知れぬが、顔はそっくり。そのト肉体もなかなかボリュームがあってダンスもうまい、そんな女性がいるキャバレーがある。ナンバーは忘れたが、浅草松屋六階の大衆キャバレー『グランド浅草』だ。抱いて踊れば、その腰のボリュームに男のシンはたちまち欲望に炎えようし、並んで座って恋を語れば多分ハートは激しく波打つに違いない。話題も豊富で第一ウイットがある。グランド浅草は料理、飲物二五〇円均一。それ以外ビタ一文も金のかからぬシステムで売っている。バンドは笹山洋とレッドハットボーイズ、小谷実とメトロスヰンガーズなど華やかな顔ぶれである。

お店を繁昌させるには？

『日本室内装飾』の診断一つ

客の心理とは微妙なもので、店舗のちょっとした感じ一つで入ったり入らなかったりする。この程度のことが、という安易な考え方は禁物。ちょっとした装飾一つにしても照明や調度の配置迄細かい気を配って客の心理をとらえねばならぬ。

まして、建物全体に欠陥があったら致命的、どんなにサービスをしても、女店員を替えてみても始まらぬ。ありとあらゆる宣伝に頼って浮き身をやつし、遂には経費倒れで閉店の憂き目をみる、という結果になる。こうなる前に、一度〝店舗の外科医〟ともいうべき専門家に診断を仰いでそれ相当の手当てを講じておけばよかったのだが……。

転ばぬ先の杖、渋谷エビス通り一ノ二番地『日本室内装飾KK』に一度電話（45四四四三・七五〇五）すること。専門家の立場で、客の心理の側から、あらゆる点にメスを加えて研究し、その結果をしめしてくれる。飾りつけ、照明や、店内の構造など直すべき個所を改めて、なおかつ繁昌しなかったら、親身になって何回でも研究しなおしてくれるというからうれしい話だ。

踊って口説いて見てさわって三百円

人形の家の法楽

『人形の家』といえば、ちょっとした小説ファンなら誰でもすぐに思い浮べるのがイプセンの名作だ。ノラにとっては身を縛る檻だったが、蒲田駅西口パレス座隣りの『人形の家』は大いに人生を愉しみ、美しい花々をめでて酒を呑む楽園である。勿論、そこにいる花々はノラではない。いつでも好きな男性と恋の囀ける自由の女神たちばかりである。オランダ風の風車がくるくる回って、いかにもロマンチックな店だ。自由の女神たちはザット30人いる。いずれも美しい、といってしまうと少しばかり嘘になろうが、少くとも美人に属する人が多いのは事実。サービスタイム（5時—8時）を狙って三百円でお酒なら二本にお通しつき、という安い法楽をやるという。ミニマムチャージだから勿論これ以外の金はビタ一文もかからぬ。恋をしたがっている人形を抱いて、静かにステップを踏んでみたまえ。豪華な気分はさしずめ一等重役級で、しかもフトコロはチュウを飲む痛みの程度。下手に銀座でウロチョロするより、サッと蒲田に飛ぶのが利巧なゆえん。

二人の憩いの場所

不忍池畔の純喫茶『泉』

数日、雨もよいの涼しい日が続いたが、カラッ！と晴れ上ってみるとまだまだ夏だ。秋ござんなれとばかりセーター姿の用意のいい所をみせた銀座娘も、照れ臭さそうに又白のブラウスに逆戻り。デパートや商店もあわてて飾り立てた秋ものに閊が悪そう。

ところで、こんな季節の変り目もあまり影響はなく、いつもアベックで賑わう上野公園池の端。暑ければ暑いで、涼しければ涼しいで、お江戸の下町娘は昔から不忍ノ池を散歩するのがお好きである。

そぞろ歩きに、語らいに、二人の足がふと止まる所といえば？池の端は音楽堂前の純喫茶『泉』であろう。いかにも『泉』という名にふさわしい、清冽な感じの店で、音楽はLPの新譜。冷、暖房完備で珈琲は60円である。二人でゆっくり語り合えるほの暗い照明やシャレた設備も気が利いている。

上品でシックな純喫茶

大塚『モンブラン』

喫茶店というものの形態が近頃ひどくキャバレーやサロンに近寄って、若い人でも中年でも、あるいは老人がツエをしいて入って、一杯のお茶に憩いを求めた昔の喫茶店を知る者には、ひどく淋しい感じがする。

こんな風潮の中にあって、場所は大塚とちょっと悪いが、駅前三業地寄りに昔の喫茶店の雰囲気を守る愉しい店が現われた。しかもラジオの〝陽気な喫茶店〟そのものズバリ、といっていい軽妙洒脱な味をもつ魅力の店『モンブラン』だ。上品なマダムの愛嬌もいいし、珈琲は一杯50円。若い学生のアベックも心おきなく談笑出来るし、中年紳士にも安心して憩える上品でシックな、純喫茶の本道を行く店である。

その道をきく

どんな商売でも、権威、成功者と呼ばれる迄には、それ相当の苦難もあろう。そこをどう乗り越えたか？〝その道をきく〟のは、以って他山の石としたい念願にほかならない。

—42—

目的に邁進する 果敢な精神

梅月宗家の甘味の由来

大井東口通り『梅月』の主人前田伝一氏は果敢な精神の持主だ。生れは新潟、米どころの北蒲原だが、徴兵検査のとき上京、そのまま東京にいついて菓子職人となった。生家も菓子屋だったから、一応当然の道筋だが、二十八才のとき錦糸町で旗挙げ、その後疎開で池上に移り、ここで戦争激化と共に閉業の憂目に遭った。空軍関係の仕事に入り、資材製造に従事したのもこの頃だが、二十二年大井東口に『梅月』宗家を樹立。砂糖の貧困時代に、進んでその獲得に東奔西走。とに角本格的な和菓子を創ってその味で喜ばれたのはその頃ではこの人だけといっていい。

いい悪いは別として、二十二年という、戦争の傷痕いえぬ都民にうまい和菓子を食べさせた功績は大きいといえよう。今も上野で西郷羊羹を売り出して人気を煽っている。従業員三十数名と共に、明るく働いている人だ。45才の働き盛り。

梅月宗家店主　前田伝一氏

ひたすら歩む真実一路

国際カメラ起す杉本氏

創立僅か二年でよくぞここまで伸びたと、業界の誰もが驚嘆の眼を瞠るカメラ卸商。本社千代田区有楽町二ノ十一『国際カメラKK』の社長杉本一三氏は真実一路の人である。

戦時中は陸軍の報道関係で写真の仕事をしていたし、その前後も毎日新聞、読売新聞の嘱託として写真部の仕事をやっていたというから、根は報道写真家といっていい。それぐらいだから、関係者のあと押しもあったろうけれど、何よりも資本となったのはそのすぐれた写真家としてのセンスと顔だ。特に真面目一本槍、仕事熱心な所が買われて、二十八年創立以来二年で、資本金五〇〇万円、東京に三ヵ所、大阪に一ヵ所の支店をもつ株式会社の社長さんとなった。

兵庫県出身、満四十才。趣味は仕事と同じカメラである。ただ誠をもって、これからも進みたいという。

国際カメラKK　社長　杉本一三氏

成功したガラス張り経営

全社員一丸となる『浅沼商会』

国産写真機は今や世界のヒノキ舞台に立ち、ライカ、コンタックスに対抗してむしろより以上の声価を挙げているのがニコンの日本光学ミノルタの千代田光学の代理店として、今や斯界の最高を行くカメラ卸商は日本橋室町三ノ三『KK浅沼商会』である。

社長はその人ありと知られた浅沼治一氏。浅沼商会三代目の御曹子である。戦争中は一時陸軍に縮態にあったが二十一年再開。現在では旧に倍する活躍をしている。ミノルタやニコンのほかにも、優秀内外品はほとんど扱っており文字通りカメラのメッカたる貫録の程を示し、大阪、福岡、札幌と要衝の地に支店を構え、サービスに重点をおく営業で業界を席巻している。

毎土曜日には全社員が集まって共同研究会を開くなど、経営は全てガラス張り。百五十人の従業員の尊敬を一身に集めている社長さんだ。趣味はゴルフと小唄。一ツ橋出の秀才実業家である。

KK浅沼商会　社長　浅沼治一氏

感謝の気持でいっぱい

サービス精神に徹する『壺屋』夫妻

品川区五反田二ノ三三六に、和菓子舗として名高い『壺屋』がある。『壺々最中』は特に有名で、一度食べると非常にはっきりした印象を残す程うまい。だから、最近まぎらわしい名を使った和菓子店や最中が処々にあるが、買った方では一度で見破る。

当主は二代目、奥谷武次氏だが創立は大正五年。先代が福井県より上京して『壺屋』ののれんを引継いだもので、もちろん奥谷氏は『壺屋』で生れ、壺屋で育った生ッ粋の和菓子人。五十八才の今日でも職人と一緒になって工場に立つ程、壺屋の味とのれんに深い愛着をもっているが、それ以上に愛するのは、この壺屋の和菓子を愛してくれるお客さんだ。少しでも失望させるようなことがあっては申し訳ないと思う気持ちがそのまま通じて、奥さんも店頭に立ち、品物は必ず自分の手で客に手渡して感謝の気持ちをのべるという。電話（49）六二二三番。

壺屋（五反田）主人　奥谷武次氏

衛生的なハム ソーセージ

カタバミ商会

プレスハム、ソーセージで名声を博している業者のベテラン、木村九蔵氏は、西品川一〇一八番地に二百坪の事務所、工場を持つ『カタバミ商会』の主人である。

十五才の時故郷群馬県から風呂敷包み一つさげて上京、十九才で下谷カタバミ商会に見習に入ったのが業界への第一歩。苦節十年の後昭和八年独立した。最近東京食品加工審査会で優秀品として表彰を受けるなど、味、衛生面とも斯界のピカ一的存在として名を売っている。

カタバミ商会　主人　木村九蔵氏

餃子ブーム育ての親

餃子菜館の山村氏

東京に餃子ブームを創った人の一人として名高いのは神田ニュース劇場うらの餃子舗『餃子菜館』の主人山村幸永氏である。業界第3位という古いのれんを誇る店だ。山村氏は素人だが、大陸からの引揚者で、共に苦労した従兄は中華料理のベテランである。創業早々その味で名を挙げたのも、ながち波に乗ったものばかりとはいえまい。むしろ、一流の味の店が指導したからこその餃子ブームといっていい。戦後東京中華料亭の草分け的存在だ。

餃子菜館　山村幸永氏

人の厭がることを卒先してやった人

上萩窪二丁目一五八番地の『山喜精肉店』主人山門直喜氏は奉仕主義をモットーにして、多くの主婦たちに喜ばれている人だ。

生れは福岡だが、上京したのは十三才というから、幼にして独立心の旺盛だったことがよく解る。当時叔父に当る麻布の神戸屋肉店に入り修業。商売が好きで人のいやがる仕事は真ッ先にやったというから子供ながら天晴れだ。親孝行者で両親にも欠かさず送金、貯金も思うように出来なかったから独立は遅れたが、二十二年開店するや破竹の勢いで伸びて来た。成功の原因は一にも二にも人のイヤがることを卒先す奉仕精神にあるという。

山喜精肉店　社長　山門直喜氏